

2015夏 巻機山



巻機山山頂

記録 福澤 卓三

日時：2015年8月24日(土)～26日(月)

メンバー：L福澤卓三、鈴木輝明、田中利美

コースタイム：

8月22日(曇り)

福澤車 埼京線板橋駅(13:10)－清水の民宿 雲天(18:00)

8月23日(曇り雨)

民宿(5:30)－桜坂駐車場(5:55)－5合目(7:20)－6合目(8:15)－7合目(9:10)－
8合目(9:50)－避難小屋(10:45)－巻機山(11:45)－最高到達点(12:00)－巻機山

(12:30発)－避難小屋(13:30発)－桜坂駐車場(17:30)－五十沢温泉ゆもと館(19:00)
8月24日(月)

五十沢駐車場(10:00)－池袋福澤宅(14:00)

8月22日(土)

久しぶりに田中が参加したので、彼のプランクを考慮したのと頂上までの登山ルートが少し長く、また三人でのんびりしたかったので、民宿に泊まることにした。清水の集落にある雲天はなかに入ると民宿とは思えないほど立派なつくりである。途中で買った銘酒、巻機(地酒で地元の酒屋しか売っていなかった。)を部屋の中で飲む。静かで涼しく同じ年の仲間とリラックスして酒を飲む。最高の時を過ごす。また夕食も山菜や野菜や鮎の塩焼きで一杯やった。



蕪村のからかみ



地酒の巻機

8月23日(日)

4時に起きた。宿で作ってくれたおにぎりを持って出発。東京で見た天気予報とは違い、朝から小雨が降っていたが、民宿の駐車場を出る頃にはやんでいた。車で40台位駐車できる立派な桜坂駐車場まで入れたので、時間をかなりかせげた。

登り始めると霧状の小雨が降っていて、雨具をだしての登りになった。

田中もプランクを感じさせないくらい頑張って登っている。20年近く遠ざかっていたのに、感心する。さすが北海の根性男。急な登りがあり、5合目あたりから、長そうだなと感じさせる。灌木帯を登りきるが、ガスで視界が悪い。7合目、8合目と整備のためにおいたのか登山道に小石が多い。前に立ちはだかる9合目の前巻機までも結構長い。もう少し早ければ高山植物が見られたのに残念である。ピーク状の9合目(ニセ巻機山)をすぎると、ルートが間違っていないかと思うほど下ると、立派な避難小屋がある。天気が悪いので地元の長岡から来た女性はここから引き返した。以前来たことがあるみたいで景色が見られないのならしょうがないと言っていた。地元の山岳会の方も、またきてよい景色をみてくださいといってくれた。

巻機山の頂上までは1ピッチ弱で登れる。頂上は諸説あるが突き上げたところにある御機屋が一般的なのかピークの標識があったが、海拔はここから先にある最高到達点をしるしてあった。折角来たので、牛ヶ岳は無理でも15分ほどさきにある最高到達点は踏んで帰ろうと、縦走路にあるケルンのところまで行って来た。(本当の最高到達点は植生地のなかにある。)

この山が人気があるのは、大パノラマが見られることである。写真で見ると素晴らしいし、楽しみにしてきた。天気予報も改めて、山の天気は下界とはちがうと思わされた。もう一度天気の良い時に登りたいものである。写真を撮り、頂上を後にした。小屋でお茶をわかつて、食事をして9合目まで登り返して下ったのだが、上部は水はけは良かったが、下のほうでは登山道が粘土状にぬかるみ、滑りやすくなっていた。毎度よく登ったものだと感心しながら、17時30分に駐車場に着いた時にはほっとした。民宿でうまいコーヒーをごちそうになり、温かいもてなしを受け清算して、六日町の五十沢温泉のゆもと館にむかった。この宿も従業員が親切で気持ちが良い。なんといっても源泉の湯量、適温で広い露天風呂。3人の疲れをしっかりとやしてくれた。



巻機山の頂上



頂上近くにある池塘



最高到達点



ニセ巻機山